

## 年間授業計画

教科名	国語	科目分類	自由選択
科目名	現代文演習	単位数	2単位
校内科目名	現代文演習	対象学年	4年次
授業担当者	石井 淳也	授業時間	1単位時間 45分

科 目 に つ い て の 授 業 内 容	ね ら い ・ 目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読解力の涵養により論理的思考力を培う。</li> <li>・漢字や語句を学び、語彙力をつける。</li> <li>・文章を通してものの見方や考え方を広げる。</li> <li>・学習活動に積極的に参加する態度を育てる。</li> <li>・読書に親しむ態度を育てる。</li> </ul>	授 業 形 態	自由選択(4年次)
	予 定 時 数	I 随想・評論 II 小説・詩歌	使 用 教 科 書 ・ 教 材	・「現代文A改訂版」(大修館書店) ・「新装版 漢字トレーニング」(いいずな書店) ・自作プリント
	2 5 時 間	一 I-2 文化の理解 学「和の思想、間の文化」 期「実体の美と状況の美」 二 II-1 小説を楽しむ 「ざしきわらし」 「青が消える(Losing Blue)」	評 価 の 観 点	・授業に積極的に取り組むことができる。 ・基本的な語句・語彙を理解し、正しく書くことができる。 ・適切な言葉遣いができる。 □小説、評論、随想、詩歌などさまざまな文章に触れ、読み解くことができる。 ・自分の意見を持ち、相互に伝え合うことができる。 ・現代の国語に対して関心を持つことができる。
	2 5 時 間	二 I-5 社会で生きる 学「幸せの分量」 期「夢を建てる人々」 三 I-7 現代社会を考える 学「家族化するペット」 期「政治の基本は民主主義」 二 II-2 小説に親しむ 「山月記」 「その夜のコニヤック」 三 II-3 漱石・鴎外の世界 「こころ」 「高瀬舟」	評 価 方 法	・定期考査 ・漢字小テスト ・提出物(ノート・プリント等) ・授業態度
	2 0 時 間		備 考	生徒の理解度、学力強化、その他の事情により、必ずしも上記の計画通りに展開しない場合があります。また、使用教材、進度については、生徒の理解度に応じた内容に変更する場合があります。